

事項	水稻認定品種「ふ系198号」の特性		
ねらい	<p>「おしまこ180」は、本県初の低アミロース米として品種登録され、南部北東部・海岸冷涼地帯で約4ha作付けされているが、外観品質と障害型耐冷性に欠点があり、これらを改善した品種の育成が望まれていた。早生の低アミロース米「ふ系198号」は、耐冷・多収・良質であることが明らかとなったので、「おしまこ180」に替わる第1種認定品種として、指導上の参考に供する。</p>		
指導参考内容	<p>1 主要特性の概要</p> <p>(1) 形態的特徴（「おしまこ180」対比）</p> <p>ア 稈長は長く、穂長は並み～やや短く、穂数が並み～やや少ない中短稈・偏穂重型の低アミロース米である。</p> <p>イ 稈の太さは並みの「やや太」である。倒伏抵抗性は並みの「中」で、「かけはし」より弱い。</p> <p>ウ 粒着密度は「やや密」で、ふ先色は「黄白」である。</p> <p>(2) 生態的特徴（「おしまこ180」対比）</p> <p>ア 出穂期は3～4日程度遅く、成熟期は6日程度遅い、「かけはし」並みの「早生」である。</p> <p>イ 障害型耐冷性は2ランク強く、「かけはし」並みの「強」である。</p> <p>ウ いもち病の真性抵抗性遺伝子型は<i>Pia, i</i>と推定され、圃場抵抗性は、葉いもち、穂いもちともに並みの「極強」で、「かけはし」より強い。</p> <p>エ 収量性は優り、「かけはし」並みである。</p> <p>(3) 品質特性（「おしまこ180」対比）</p> <p>ア 玄米の形状は「中」で、千粒重はやや小さいが「かけはし」並みかやや大きい。</p> <p>イ 玄米品質は優るが、「かけはし」より劣る。</p> <p>ウ タンパク質含量はやや低い。</p> <p>エ アミロース含量は並みで「かけはし」より約6～7%低く、玄米は白く濁る。</p> <p>(4) 食味及び調理・加工例</p> <p>ア 単品で炊飯する場合は、通常の加水量では軟らかすぎるので、一般の粳より、加水量を10%程度少なくする必要がある。</p> <p>イ 白飯の食味は、やや餅臭があり、粘りがかなり強く、軟らかく、冷めても硬くなりにくい。混米用として、また、調理飯・加工米飯・冷凍米飯等としても利用できる。</p> <p>ウ 調理・加工例</p> <p>(ア) 冷凍寿司 サバ、イカ、サンマ等の冷凍押し寿司に利用する。粳米の製品に比較し、自然解凍でも食感が保たれる。</p> <p>(イ) 冷凍おにぎり、レトルト米飯、おこわ等</p> <p>2 栽培上の留意事項</p> <p>(1) 耐倒伏性は「かけはし」より弱いので、良質米生産のために、施肥量は「かけはし」の地帯別施肥基準より1割程度減じる。</p> <p>(2) 追肥時期は幼穂形成期を確認して行い、追肥量は10a当たり窒素成分2kg程度とする。</p> <p>(3) 障害型耐冷性は「強」であるが、幼穂形成期以降の低温時には深水管理を実施し幼穂の保護に努める。</p>		
期待される効果	生産が不安定な「おしまこ180」に替わり、食味改善のための混米用としての利用や調理飯・加工米飯等としての需要が期待される。		
利用上の注意事項	混米用や調理・加工用としての需要量を把握し、販路を確保することが必要である。		
担当	青森県農林総合研究センター 水稻育種部・藤坂稲作研究部	対象地域	津軽半島北部地帯、南部北東部地帯、南部平野地帯の山間・海岸冷涼地帯
発表文献等	<p>平成13年3月 水稻育成系統配布に関する参考成績書（青森県農業試験場藤坂支場）</p> <p>平成13～15年度 あおもり米優良品種選定現地適応性検定試験成績書</p> <p>平成13～14年度 青森県農業試験場試験成績概要集</p> <p>平成15年度 青森県農林総合研究センター試験成績概要集</p>		

【根拠となった主要な試験結果】

表1 「ふ系198号」の特性一覧表

(平成13~15年 青森農林総研、青森農林総研藤坂)

系統名	ふ系198号	組合せ		ふ系180号、おしまこ180/かけはし			
調査地	水稻育種部			藤坂稲作研究部			
調査年次	平成13~15年			平成13~15年			
系統名及び品種名 形質	ふ系198号	おしまこ180 (対照)	かけはし (比較)	ふ系198号	おしまこ180 (対照)	かけはし (比較)	
早晚性 草型	早生 中短程 偏穂重型	極早生 短程 偏穂重型	早生 短程 中間型	早生 中短程 偏穂重型	極早生 短程 偏穂重型	早生 短程 中間型	
出穂期(月・日)	8. 1	7.28	7.31	8. 7	8. 4	8. 7	
成熟期(月・日)	9.13	9. 7	9.15	9.24	9.18	9.23	
程長(cm)	76.7	70.4	74.1	72.7	67.1	70.4	
穂長(cm)	17.5	18.0	16.4	16.1	16.2	15.5	
穂数(本/m ²)	478	469	485	423	421	461	
倒伏程度(0~5)	0.2	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	
芒の多少・長短 ふ先色 脱粒性 耐倒伏性 穂発芽性 障害型耐冷性	極少・短 黄白 難 中 やや難 強	稀・極短 黄白 難 中 やや易 中	稀・極短 黄白 難 強 やや易 強	極少・短 黄白 難 中 やや難 強	稀・極短 黄白 難 中 やや易 中	稀・極短 黄白 難 強 やや易 強	
いもち病抵抗性 推定遺伝子型 葉いもち 穂いもち	<i>Pia, i</i> 極強 極強	<i>Pia</i> 極強 極強	<i>Pii</i> 中 中	<i>Pia, i</i> 極強 極強	<i>Pia</i> 極強 極強	<i>Pii</i> 中 中	
玄米収量(kg/a)	全平均 H15を除く	63.7 67.0	59.3 62.0	66.6 69.4	42.8 56.4	31.8 47.7	40.2 56.0
対標準比(%)	全平均 H15を除く	107 108	(100) (100)	112 112	135 118	(100) (100)	126 117
玄米千粒重(g)	全平均 H15を除く	23.7 24.4	24.5 25.2	23.5 23.9	23.3 24.8	24.5 24.5	22.9 24.2
白米のアミロース含量(%) 玄米タンパク質含量(%)	13.9 7.4	13.2 7.9	20.0 7.5	14.2 7.1	15.0 7.4	21.0 7.8	
玄米品質	中上 4.7	中下 5.6	上下 4.0	中上 5.0	中下 6.2	上下 4.0	
食味 総合評価 粘り 硬さ	上中 0.12 0.38 -0.08	上中 (0.00) (0.00) (0.00)	中上 — — —	上中 -0.01 0.03 -0.19	上中 (0.00) (0.00) (0.00)	中上 — — —	

- (注) 1 施肥窒素量(kg/10a) 水稻育種部：基肥8+追肥2 藤坂稲作研究部：基肥7+追肥3
 2 水稻育種部のアミロース含量は平成14~15年度の平均値
 3 藤坂稲作研究部のアミロース含量・タンパク質含量・食味は平成13~14年度の平均値
 4 かけはしは熟期比較のために記載

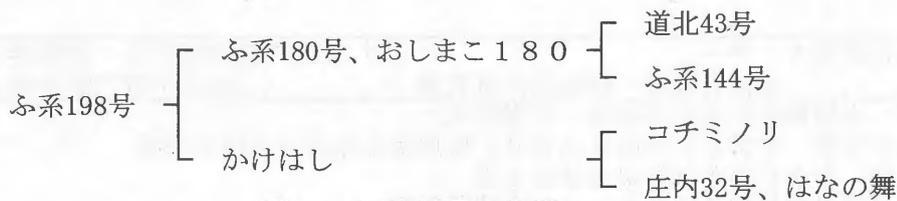


図1 ふ系198号の系譜